

## ワークショップ

# マンガ・ワークショップの実施

### 実施概要

京都国際マンガミュージアムでは、「読むだけではないマンガの楽しみ方」や「マンガを通じた学びの場の提供」を文化施設として使命のひとつに据えてきた。国際マンガ研究センターでは、同館に様々なワークショップ企画を提供し、2006年開館より約10年経った現在まで、60を越える企画がなされた。マンガの描き方講座はもちろん、マンガの記号論、歴史を学ぶもの、マンガを使って他分野を学習するもの、あるいは理解を深めるもの、など多種多様だ。これらの蓄積をふまえ、さらなるマンガ・ワークショップの役割、新たなアプローチを模索している。ここでは、2017年度の事業と合わせて、2018年度の事業も報告する。

(倉持佳代子)



### (1) 若手アーティストの支援の場としてのワークショップ

絵本クリエイター「twotwotwo (ににに)」とコラボ企画として、2017 - 2018年に京都国際マンガミュージアム吹き抜け1階ワークショップコーナーにて、下記のワークショップを開催した。

#### 「カサで3コママンガをつくろう」

日時：2017年7月2日(日) 11:00・13:00・14:30

参加者数：30名 料金：500円

内容：傘に3コママンガを描き、オリジナル傘を作るワークショップを開催。

#### 「4コママンガバッグをつくろう」

日時：2017年8月20日(日)、8月27日(日)

11:00・13:30・15:00

参加者数：60名 料金：500円

内容：バッグに4コママンガを描き、オリジナルバッグを作るワークショップを開催。

#### 「くるくるカサおぼけのアニメづくり」

日時：2017年10月15日(日)、10月22日(日)

11:00・13:30・15:00

参加者数：47名 料金：800円

内容：「おぼけ」の図柄を連続した動きになるように貼り付け、くるくる回すとおぼけが動いているように見える傘を制作するワークショップ。

#### 「へんしんたこあげだいさくせん」

日時：2018年1月13日(土)、1月14日(日)

11:00・14:00

参加者数：32名 料金：800円

内容：キャラクターの凧を制作するワークショップ。凧はお面にもなり、顔についたらキャラクターに変身することができる。制作後はマンガミュージアムのグラウンドで凧揚げ大会も実施。



「つくってあそぼう！妖怪メンコ」



「コマの中に入って写真を撮ろう！」



「4コママンガをつくってみよう」



「ケベック BD 作家・ズヴィアンヌと音楽を聞いてキャラクターを作ろう！」

## （2）学生の発表の場としてのワークショップ

京都精華大学マンガ学部授業「企画演習Ⅰ」とコラボしたワークショップ。企画から実施まで学生の手によるもの。京都国際マンガミュージアム吹き抜け1階ワークショップコーナーにて開催した。

### 「つくってあそぼう！妖怪メンコ」

日時：2017年9月23日（土）、9月24日（日）  
11:00・14:30

参加者数：30名 料金：100円

内容：メンコの表になる紙には妖怪に変身する前の姿、裏になる紙には妖怪に変身した後の絵を描き、オリジナル妖怪メンコを作成する。作成したメンコでメンコ大会も実施。

実施者：三浦麻夢（ストーリーマンガコース）  
岡崎美空（キャラクターデザインコース）  
齊藤羽美（キャラクターデザインコース）

担当教員：倉持佳代子

### 「コマの中に入って写真を撮ろう！」

日時：2018年3月3日（土）、3月4日（日）  
10:30～16:00

参加者数：48名 料金：300円

内容：自分だけのオリジナル吹き出しを制作。マンガの中

に入ったかのような背景をグラウンドに設置し、自由に撮影が可能なワークショップ。

実施者：辻千波（カートゥーンコース）  
野口茉央（カートゥーンコース）  
上林亜香（カートゥーンコース）  
澤万柚子（キャラクターデザインコース）  
根上里菜（キャラクターデザインコース）

担当教員：倉持佳代子

## （3）シニア向けワークショップの実施

マンガのワークショップの生涯学習としての可能性を模索するべく、実験的に開催。

### 「4コママンガをつくってみよう」

日時：2017年11月11日（土）11:00～13:00  
場所：京都国際マンガミュージアム1階会議室  
参加者：70代の男女10名 料金：無料

内容：様々なテンプレートを用意し、孫や日々の生活などをテーマにした4コママンガを制作。短歌を先に作成して、4コママンガを制作する人も。制作後は発表会を実施。

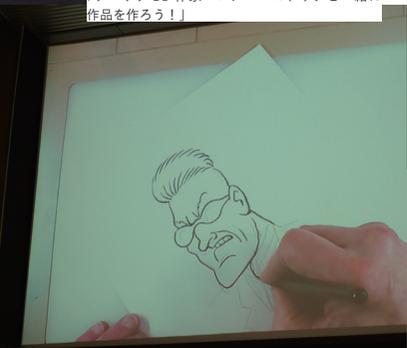
講師：木下裕士（2017年度国際マンガ研究センター・ワークショップ担当）  
小川剛（崇城大学芸術学部デザイン学部准教授）



「ケベック BD 作家・レアル・ゴドゥップと一緒に作品を作ろう！」



竹宮恵子のスペシャルマンガ教室



ケベックのマンガ家、Nunumiさんと奇想天外な顔を描こう！



4種のぬりえ

#### (4) マンガ家によるワークショップ

展覧会と連動したマンガ家などによるレクチャー型のワークショップも開催。

**企画展『〈ケベック・バンド・デシネ〉を知っていますか？——25の足跡と7人の作家から』関連ワークショップ「ケベック BD 作家・ズヴィアンヌと音楽を聞いてキャラクターを作ろう！」**

日時：2017年12月17日(日) 13:00 - 15:00  
 場所：京都国際マンガミュージアム 1階吹き抜けワークショップコーナー  
 参加者数：約20名 料金：無料  
 内容：バッハの「平均律クラヴィア曲集」を聞き、ケベック BD 作家・ズヴィアンヌと対話しながら、オリジナルキャラクターを作るワークショップ。

講師：ズヴィアンヌ (バンド・デシネ作家)

**企画展『〈ケベック・バンド・デシネ〉を知っていますか？——25の足跡と7人の作家から』関連ワークショップ「ケベック BD 作家・レアル・ゴドゥップと一緒に作品を作ろう！」**

日時：2018年2月4日(日) 13:30 - 15:30  
 場所：京都国際マンガミュージアム 1階吹き抜けワークショップコーナー  
 参加者数：約12名 料金：無料  
 内容：レアル・ゴドゥップによるレクチャー＆ワークショップ。参加者には彼のスケッチを元に鉛筆で絵を描いてもらった。レアルによるペン入れ実演も実施。  
 講師：レアル・ゴドゥップ (バンド・デシネ作家)

#### 「竹宮恵子のスペシャルマンガ教室」

日時：2018年8月19日(日) 14:00 - 16:00  
 場所：京都国際マンガミュージアム 1階多目的映像ホール  
 参加者数：14名 料金：5,000円  
 内容：竹宮恵子による人物の描き方、ストーリー作りのヒントなどがレクチャーされた。作品は一人ずつ講評も実施。  
**「ケベックのマンガ家、Nunumiさんと奇想天外な顔を描こう！」**

日時：2018年12月1日(土) 14:00 - 16:00  
 場所：京都国際マンガミュージアム 1階吹き抜けワークショップコーナー  
 参加者数：約30名 料金：無料  
 内容：様々な顔の表情をケベックのマンガ家、Nunumiと一緒にマンガのスタイルで描く。

#### (5) ワークショップのコンテンツ開発

京都国際マンガミュージアムで継続的に開催できるワークショップとして4種のぬりえを作成。これを使用したぬりえ教室を2017年度より数回に渡って実施している。  
 身近な題材である色鉛筆を使ったグラデーション、混色、肌や髪の毛のツヤの出し方など、本格的な方法をレクチャーの方法も開発した。  
 企画者：木下裕士 (2017年度国際マンガ研究センター・ワークショップ担当)  
 作家：小島えいゆ / 野田陽子 / 玉置智